

授 業 科 目 名		農業経済特論																															
学 期	単 位 数	通 年	4 単 位																														
		担 当 者 職 氏 名	授 授 木 村 務																														
授 業 概 要 と テ ー マ		<p>日本の農業は、輸入農産物増大の下で、食糧自給率低下、農業生産の衰退、農村の荒廃等の問題を抱え、一方消費においても食品の安全性や食料危機などの不安を抱えている。</p> <p>そこでこの講義では「グローバル経済下における食と農の構造と政策」をテーマとして現代における食料・農業・農村の諸問題を検討する。これらの検討を通して、農業経済に関する理論と政策および分析手法を学ぶとともに、研究課題を探究することが講義の目標である。</p>																															
到 達 目 標		<p>① 農業経済に関する現代的な課題を把握する。</p> <p>② 農業経済に関する理論と政策について理解する。</p> <p>③ 農業経済の研究方法を習得する。</p>																															
授 業 計 画		<table border="0"> <tr> <td>1. 現代の農業経済に関する論点</td> <td>16. 食料消費と食生活の成熟</td> </tr> <tr> <td>2. 経済発展と農業部門の相対的縮小</td> <td>17. フードシステム</td> </tr> <tr> <td>3. 経済発展と食料需要の変化</td> <td>18. 食品産業の産業組織</td> </tr> <tr> <td>4. 経済発展と農業の過剰人口</td> <td>19. 農業の市場交渉力と交易条件</td> </tr> <tr> <td>5. 農業生産と食料需要の特徴</td> <td>20. 農産物の市場組織</td> </tr> <tr> <td>6. 農産物市場の不安定性</td> <td>21. 農業協同組合の理念</td> </tr> <tr> <td>7. 農産物価格安定政策</td> <td>22. 農業協同組合の組織と経営</td> </tr> <tr> <td>8. 農業生産と土地</td> <td>23. 農産物貿易の特徴</td> </tr> <tr> <td>9. 地代と農地価格</td> <td>24. 農産物の過剰生産と農業保護政策</td> </tr> <tr> <td>10. 農地の所有と貸借</td> <td>25. WTO 農業協定と国内農業政策</td> </tr> <tr> <td>11. 農地政策の種類と課題</td> <td>26. 近代農業の外部不経済と環境問題</td> </tr> <tr> <td>12. 農業経営組織と担い手問題</td> <td>27. 持続可能な農業と農業環境政策</td> </tr> <tr> <td>13. 家族農業経営の理念と実態</td> <td>28. 食品の安全性と表示の諸問題</td> </tr> <tr> <td>14. 農業経営の企業形態と担い手再編</td> <td>29. 食品安全システムの構築</td> </tr> <tr> <td>15. 地域農業の農地と担い手問題</td> <td>30. 地産地消と地域農業の再生</td> </tr> </table>		1. 現代の農業経済に関する論点	16. 食料消費と食生活の成熟	2. 経済発展と農業部門の相対的縮小	17. フードシステム	3. 経済発展と食料需要の変化	18. 食品産業の産業組織	4. 経済発展と農業の過剰人口	19. 農業の市場交渉力と交易条件	5. 農業生産と食料需要の特徴	20. 農産物の市場組織	6. 農産物市場の不安定性	21. 農業協同組合の理念	7. 農産物価格安定政策	22. 農業協同組合の組織と経営	8. 農業生産と土地	23. 農産物貿易の特徴	9. 地代と農地価格	24. 農産物の過剰生産と農業保護政策	10. 農地の所有と貸借	25. WTO 農業協定と国内農業政策	11. 農地政策の種類と課題	26. 近代農業の外部不経済と環境問題	12. 農業経営組織と担い手問題	27. 持続可能な農業と農業環境政策	13. 家族農業経営の理念と実態	28. 食品の安全性と表示の諸問題	14. 農業経営の企業形態と担い手再編	29. 食品安全システムの構築	15. 地域農業の農地と担い手問題	30. 地産地消と地域農業の再生
1. 現代の農業経済に関する論点	16. 食料消費と食生活の成熟																																
2. 経済発展と農業部門の相対的縮小	17. フードシステム																																
3. 経済発展と食料需要の変化	18. 食品産業の産業組織																																
4. 経済発展と農業の過剰人口	19. 農業の市場交渉力と交易条件																																
5. 農業生産と食料需要の特徴	20. 農産物の市場組織																																
6. 農産物市場の不安定性	21. 農業協同組合の理念																																
7. 農産物価格安定政策	22. 農業協同組合の組織と経営																																
8. 農業生産と土地	23. 農産物貿易の特徴																																
9. 地代と農地価格	24. 農産物の過剰生産と農業保護政策																																
10. 農地の所有と貸借	25. WTO 農業協定と国内農業政策																																
11. 農地政策の種類と課題	26. 近代農業の外部不経済と環境問題																																
12. 農業経営組織と担い手問題	27. 持続可能な農業と農業環境政策																																
13. 家族農業経営の理念と実態	28. 食品の安全性と表示の諸問題																																
14. 農業経営の企業形態と担い手再編	29. 食品安全システムの構築																																
15. 地域農業の農地と担い手問題	30. 地産地消と地域農業の再生																																
学 生 に 対 す る 評 価		<p>【成績評価の基準】</p> <p>A (優) …到達目標に十分に達している</p> <p>B (良) …到達目標にかなり達している</p> <p>C (可) …到達目標に達している</p> <p>D (不可) …到達目標に達していない</p> <p>【成績評価の方法】</p> <p>出席の状況 ……30%</p> <p>発表や討論への参加 ……30%</p> <p>レポート ……40%</p>																															
テ キ ス ト		農業・食料・農村の諸課題に関する基本的な文献等を紹介し資料を配布する。																															
参 考 文 献		<p>荏開津典生『農業経済学第3版』岩波書店、田代洋一『混迷する農政・協同する地域』筑波書房、時子山ひろみ・荏開津典生『フードシステムの経済学第4版』医歯薬出版、中嶋康博『食の安全と安心の経済学』コープ出版、</p>																															
備 考																																	